

徹底した省エネを目指して データを活用した「IoT診断」で省エネ深掘り

カーボンニュートラルへ向けて、まずは「徹底した省エネ」が重要！
更に「脱炭素化」と組み合わせるのが効果的です。

IoT診断は、省エネ最適化診断等を受診した事業者の方が、「更に深掘りした省エネを実施したい」といったニーズにお応えするためのサービスです。

「生産工程と連携した省エネがしたい」、「エネルギー使用システム全体で省エネを図りたい」、「排熱を有効活用したい」等のお悩みやニーズに、詳細データを活用した提案でサポートいたします。

診断を受けられる事業者とは

診断対象

2020年度以降に「省エネ最適化診断」または「無料省エネ診断」を受診している事業所を対象とします。
但し、以下の条件に該当する場合は、対象外とします。

- 2020年度に受診した年間のエネルギー使用量(原油換算値)が、1,500kL以上の工場・事業場等で中小企業者(中小企業基本法に定める中小企業)のうち、以下のいずれかの条件に該当する事業者
 - ① 資本金または出資金が5億円以上の法人に直接または間接に100%の株式を保有される中小・小規模事業者
ただし、資本金または出資金が5億円以上の法人が中小企業に該当する場合は除く
 - ② 直近過去3年分の各年または各事業年度の課税所得の年平均額が15億円を超える中小・小規模事業者

診断条件

IoT診断をお申し込みいただく事業所は、以下の条件を満たす必要があります。

- (1) ご希望する診断テーマがIoT診断の対象テーマ(裏面記載)と合致すること
- (2) エネマネデータ、スマートメーターデータ等、事業者が保有するデータ活用が可能
または計測によるデータ採取が可能なこと
※データ採取が必要な場合は省エネセンターが実施します。
- (3) 診断結果について、国の情報提供事業に利用することについてご協力が得られること
※開示範囲等については、別途協議いたします。

診断の流れ

- 診断をご希望される「診断テーマ」を記載いただき、お申し込みいただきます。
- 申込書に記載いただいたテーマについて、過去の省エネ診断結果等を参考にヒアリングをさせていただき可否判断を行います。
- 診断可の場合は、診断費用の入金確認後に、事前調査日程を調整し、専門家を派遣いたします。
- 事前調査では、診断テーマの内容について、現地確認を行い、必要なデータの有無及び現地計測の必要性など確認させていただきます。
- 計測が必要な場合は、当センター側で計測を実施し、計測データを元に詳細診断を実施いたします。
- 診断結果を報告書にまとめ、説明会にてご説明し、提案内容の実施へ向けたアドバイスをいたします。



診断メニュー	診断内容	診断費用
IoT診断	事前調査+(計測)+現地診断+診断結果説明会	16,500円(税込)

(注) 診断費用の振込手数料等はお申し込み先様のご負担となります

- ※1 計測は無料です。ただし測定孔を設置する設備改造などは貴事務所でご負担いただきます。
- ※2 実施内容にもよりますが、「事前調査」から「結果説明会」まで約3~4ヶ月程度を想定しています。
- ※3 診断は当センターの専門家が実施しますが、計測業務は当センターが契約した計測会社が実施します。

診断テーマについて

以下に代表的な診断テーマ例を紹介しますが、下記以外でも、省エネ効果があると判断されれば受診可能です。具体的には、お申し込み時にヒアリングして可否判断いたします。

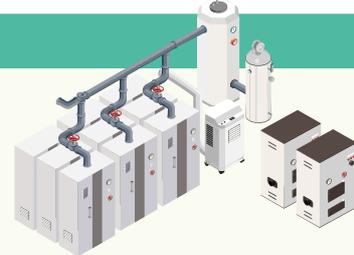
固定エネルギーの削減

- 生産プロセス等の改善による固定エネルギー削減等による省エネ提案
- デマンドデータ解析によるラインバランス改善、ピークシフト等の提案



エネルギー使用システム全体の省エネ

- 事業所等における排熱利用の提案
- 高効率ヒートポンプの活用提案
- 蒸気、圧空システム等のシステム全体の省エネ提案



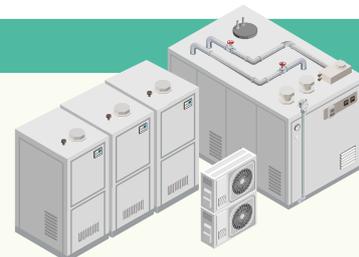
DR(ディマンドレスポンス)に有効と判断されるテーマ

- デマンド制御、上げDR、下げDR等の検討・提案



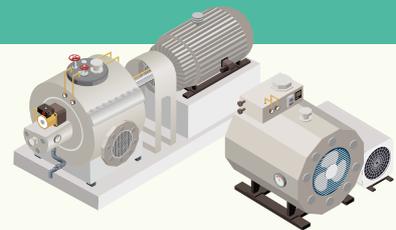
空調設備等の省エネ

- 空調設備等の適正な外気導入量をチューニングする提案
- 空調設備等の運用改善による熱源機最適運転提案 (蓄熱槽の運用改善提案含む)



ファン・ポンプ等のインバータ活用

- ファン・ポンプ・ブロワ類等のインバータ導入、活用による回転数制御・適正化提案



省エネ最適化診断の提案内容の実施率向上支援等

- 省エネ最適化診断の提案内容を実施する上で、計測データ等が必要な場合の支援



IoT診断の
お問い合わせ先



一般財団法人省エネルギーセンター

IoT診断事務局

〒108-0023 東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング
TEL:03-5439-9733 FAX:03-5439-9738



資源の有効利用のため、古紙リサイクル率80%、白色度70%の再生紙、大豆油インキを使用しています。
2023.5/15k

省エネ・節電ポータルサイト

[shindan-net.jp](https://www.shindan-net.jp)

<https://www.shindan-net.jp/service/iot/>

Email: iot@eccj.or.jp

